

校長室から

(H29年度)

ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 54

平成30年3月20日(火)発行

使ったものには「ありがとう！」を

「春休み」は「夏休み」や「冬休み」とは少し意味が違います。

「夏休み」や「冬休み」は、先生から宿題が出て、たくさんいろんなことをやらなければなりません。しかし、この「春休み」は、次の学年への準備のお休みです。だから、決まった宿題はありませんが、次の学年へ行くのに心配なことや、もっとやっておこうと思うことをしっかりやっておいてください。

たとえば、2年生で九九がまだ十分でない場合は、是非しっかり覚えて全部言えるようになってください。どうしてかということ、3年生になるともっと難しいかけ算が出てくるのです。九九をマスターしていないと3年生の勉強にはついていけないおそれが出てくるからです。

去年の4月からみなさんにあいさつの話をしてきました。「あいさつ」は相手の気持ちを豊かにすることもできる重要な言葉なのです。「あいさつ」がしっかりできている子どもたちは気持ちがやさしく、友だちもたくさんできます。あいさつにもいろんな種類があります。「おはよう」「さようなら」もそうですが、「ありがとう」の言葉は、たくさん伝えてほしいです。その「ありがとう」について、みなさんにやってほしいことがあります。

近藤真理恵さんという片づけることがとっても好きな方をみなさんは知っていますか？テレビにも時々出演されている方です。学校でも掃除の時間があり、全校で教室等をきれいにしています。自分の机の中、ロッカーの中がきれいに片付いていたり、黒板がきれいに消されていたりすると、本当に気持ちがいいですね。ぐちゃぐちゃだったりすると気持ちが落ち着かなかったりするものです。でも、片づけるにはどうしても捨ててしまわないといけないものもあるかもしれません。近藤さんはきれいにするために、自分の身の回りで役に立ったものを捨てる時に「どうもありがとうございました」とその物に「あいさつ」をして捨てるのだそうです。お世話になったのですから当然ですね。

4月になったら、新しい筆箱やカバンを買ってもらい、古いものを使わなくなるようなことがあればちゃんと、「ありがとうございました」と自分の使ったものに、お礼を言ってほしいのです。春休みには是非、身の回りの整理整頓をして新学期を迎える準備をしてください。それだけで、新年度のスタートが違いますよ！

有終(ゆうしゅう)の美(び)を飾ろう

「有終(ゆうしゅう)の美(び)を飾(かざ)る」という言葉を知っていますか。「有終の美」とは、中国で最も古い詩集の中にある「初め有らざるなし、よく終わりある少なし」という言葉が語源になっているそうです。「初めは、誰もが計画を立てて一生懸命にがんばるが、それを最後までやり遂げる人は少ない」ということから、「最後までやり通し立派な成果をあげること」という意味です。みなさんには、自分で立てた目標や計画の実現に向けて、最後まで全力で取り組み、努力を続けてほしいと思います。たとえ100%達成できなくても、あきらめずに最後までやろうとする気持ちや努力が、次に何かに取り組みむ力になり、次の目標達成に向かう原動力になるのです。

4月の主な予定(案)

現時点での4月の予定をお知らせします。

4/5(木)入学式前日準備(新2・6年生登校)

4/6(金)入学式(新2・6年生参加)

4/9(月)始業式(全学年登校)

4/11(水)給食開始(2～6年生)

*4/16(月)参観・懇談(2・3年生)

4/17(火)全国学力テスト(6年生)

4/18(水)給食開始(1年生)

*4/20(金)参観・懇談(4・5・6年)

*4/24(火)校外学習(1～5年生)
バイキング給食(6年生)

*4/26(木)参観・懇談(1年生)

*印の参観・懇談や校外学習の日程は、4月に入り正式に決まりますので、変更になる場合があるかもしれないことをご了承ください。



おめでとうございます！

茨木市の人権標語の入選作品の中から、3年生の西尾 悠理さんの作品が短冊状のステッカー(縦型)に掲載されることになりました。他の作品と共に市内の小・中学校や各所に配布され、掲示されることとなります。おめでとうございます。

人権標語 「大丈夫？ 安心するよ その言葉」